



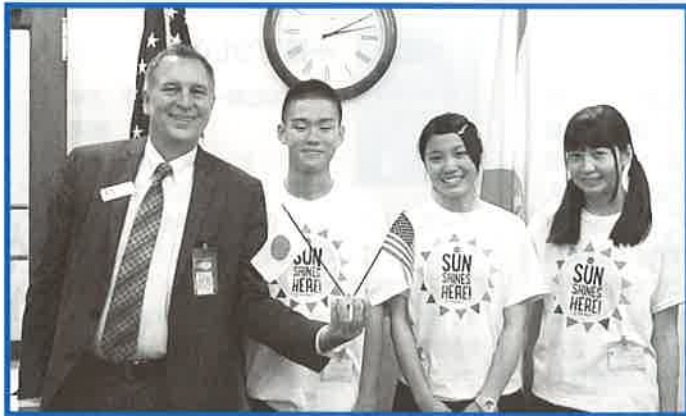
2015.9

THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.46

(公財)高松市国際交流協会では今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供致します。新たな発見、新たなつながりを目指して更なる国際交流を目指して参ります。今後の協会事業にふるってご参加下さい！



セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



南昌市派遣中学生親善使節団



Kid's国際交流出前事業



第5回さめき探訪



小学生英語暗唱大会



カムチャツカホームステイ



国際交流踊り子連

セント・ピーターズバーグ市 派遣高校生親善研修



高松市の姉妹都市である、アメリカ、セント・ピーターズバーグ市へ高松市内の高等学校に通う高校生3名が親善研修生として訪問し7月21日から7月30日までの10日間同市に滞在しました。研修では、市長・市議会表敬、現地国際交流委員会主催の歓迎会への参加、芸術都市ならではの美術館巡り等を体験しました。また研修生が英語で香川県・高松市に関するプレゼンテーションを発表しました。今年は男木島と女木島、盆栽、和三盆にかがり手まりを紹介しました。ホストファミリーのみなさんを始め様々なセント・ピーターズバーグ市の人々のサポート、ご協力のもと研修生にとって忘れられない滞在となりました。



ありがとう

高松桜井高等学校 2年
苛原 奈央

私はセント・ピーターズバーグ市でたくさんの思い出を作る事ができました。最初は会話が全て英語だったり、周囲が自分とは違う人種だったりとても不安でした。しかし、ホストマザーや現地で出会った多くの方と話しているうちに不安に思う必要はないと感じました。それはみなさんの優しく明るい人柄のおかげだと思います。英語が未熟な私に何度も言い換えてくれたり、私が理解できなかった時には笑顔で「大丈夫、問題ないよ!」と声をかけてくれました。セント・ピーターズバーグ市ではみなさんに出会えたことが一番の思い出です。本当にありがとうございました。



素晴らしかった10日間

高松西高等学校 2年
橋 知隆

私は、今回、中学生の頃から抱いていたホームステイをする夢が叶ったと同時に、留学したいという思いがより一層強くなりました。英語で伝えたい事を上手く表現できずに悔しい思いを何度も経験し、いかに自分の英語力が乏しいかを思い知らされましたが、これからはこの悔しさをばねに努力したいです。そして、日本のこともちゃんと答えられるように知っておくべきだと思いました。アメリカの文化や習慣を体験することで、日本という国が世界に誇れる素晴らしい文化や習慣を持っている事も改めて確認することができた、とても濃い10日間でした。



一番アツい夏

高松第一高等学校 2年
松本 萌花

セント・ピーターズバーグ市で過ごした10日間は今までで一番楽しく、数多くの事を吸収できました。私は、これから生きていく上で大切にしたいことを学びました。それは「笑顔」です。セント・ピーターズバーグの人達はいつも笑顔でポジティブでした。笑顔が人を元気にし、交流の機会を増やす最高の手段だと思っています。私は何にでも前向きに、そして常に笑顔で、周りの雰囲気をも明るくできる存在になりたいです。今回、親善研修生として貴重な体験ができたのは関わって下さった全ての方のおかげです。本当にありがとうございました。

第11回小学生英語暗唱大会

7月26日、第11回小学生英語暗唱大会を開催しました。今年は高松市内の小学校に加え、直島小学校も加わり計22校、過去最高の78名の児童からの応募がありました。当日は小学校低学年14名、高学年14名、計28名の発表がありました。身振り手振り、ジェスチャーも交えた豊かな表現や小学生とは思えない流ちょうな発音でしっかりとした声で発表があり、欧米人の審査員の方々も採点に苦勞するほどでした。観客のご父兄も約100人強と応援の熱気もすごいものがありました。今回出場出来なかった方は来年もあきらめずに応募して頑張ってください。



高松市日中友好協会

祝 設立25周年

日本語講師募集中

場所 中国江西省南昌市（高松市の友好都市）期間 3カ月
基本はボランティア 中国語・性別は不問 夫婦同伴可
お問合せは事務局へ tel&fax 087-886-9733



高松 南昌 日中友好会館

第22回中学生訪中親善使節団派遣事業



第22回中学生訪中親善使節団7名（生徒5名、引率2名）は、7月28日から8月2日までの6日間、上海・南昌2都市を訪問しました。上海中心部のTV塔（東方明珠）からの展望、外灘の旧租界地のすばらしい夜景を見て、翌日は時速300kmで走る中国の新幹線で南昌に移動。友好都市の南昌市では、市政府表敬訪問をはじめ、南昌市八一中学校での交流会と生徒宅でのホームステイを体験し、また観光名所地の滕王閣、東洋最大の観覧車、陶器絵画館等を見学しました。連日35度を超す猛暑の中での訪問でしたが、中国の歴史や文化に触れ、また同世代の南昌の子供達との交流などを通して、両市の友好関係の絆を深めることが出来ました。



南昌文化創意園にて



版画の実習



〈豫園にて〉
通訳の顔さんと



巨大な中国の古代遺跡を
模った南昌瓷版画芸術博物館



南昌鳳凰洲市民公園にて

平成27年 ロシアカムチャツカ 研修団ホームステイ



今夏も穴吹ビジネスカレッジ日本語学科へロシアカムチャツカから短期研修団が来訪しました。今年は語学校生1名、大学生1名、高校生3名、中学生3名の計8名が来高。7月10日～12日の二泊三日のホームステイを体験しました。8年ぶりに同じホームステイファミリーと再会したり、栗林公園や金毘羅さん等の名所旧跡を訪問したり、回転寿司を家族みんなで食べたり…片言の会話で言葉は十分に通じなくとも、ジェスチャーとか携帯端末の翻訳機を使ったりして結構仲良く楽しく過ごせたようです。彼らのホームステイを快く受け入れて頂いた8家庭の皆さん、本当に有難うございました。

ロシアでも有数の日本語熱の高いカムチャツカの生徒さん達、来年もまた高松にお出てください。



平成27年度 Kid's国際交流出前事業

高松市内の幼稚園・保育園を対象に、異文化を楽しく体験しながら世界のつながりを感じてもらう場を提供する為外国人講師・国際交流員を派遣しております。2015年は8カ所の保育園・幼稚園を訪問予定です。4月には香川県国際交流員の辛恵珍さん（韓国）がこぶし今里保育園、5月は香川県国際交流員のハナコ・マーガレット・スズキさん（アメリカ）が高松市立林保育所、高松市国際交流員のジュリア・イニサンさん（フランス）が高松市立鶴尾保育所・青空幼稚園、6月には小山・ビクトリア・ジーンさん（アメリカ）が高松市立川東保育所を訪問しました。各国の絵本の読み聞かせや文化紹介、ゲーム等を通じて交流員と園児のみなさんが楽しく国際交流を図ることができました。



さめき探訪 (第5回)



香川県警
にて

番町交番
見学



7月1日、専門学校穴吹ビジネスカレッジとの共催で第5回さめき探訪「市議会傍聴、香川県警察本部、番町交番見学体験」を実施し、ネパール、ベトナム、中国など4か国から来た26名の外国人留学生が参加しました。議会傍聴では代表質問と市長の応答を聴きながら、議場の雰囲気を経験することができました。県警察本部と番町交番では交通管制センターや通信指令室、交番などの仕組み、役割について説明を聞いて日本のレベル高い交通管理システムをはじめ交通安全への意識と理解を深めることができました。



高松市議会見学

高校生国際交流ワークショップ



8月23日、高校生を対象に高松市在住の留学生、国際交流員のみなさんと様々な体験を通じて有意義な異文化交流が図れるワークショップを開催しました。陶芸体験では楽しく思い思いの作品を作りました。『世界を知ろう』のワークショップでは留学生、国際交流員のみなさんは自



国の紹介や高校生の生活についてのプレゼンテーションし、高校生は日本で体験してもらいたいこと、行ってほしい場所等を留学生、国際交流員のみなさんに向けて発表しました。また世界のお菓子を食べたり、韓国・中国のゲームにも挑戦しました。笑い声の絶えない爽やかなイベントになりました。



第50回高松まつり国際交流踊り子連

8月14日、世界9ヶ国地域から来た53名の外国人の方が「国際交流おどり子連」に参加して第50回高松まつり総おどりに出場しました。一回しかない練習日に参加できなかった人は半数近くいましたが、当日はボランティアの方に着付けしてもらった後、みんな一生懸命振り付を覚えながら練習しました。そして、いざ総踊りの大舞台中央通りへ出発！浴衣やハッピーを身に纏い、履き慣れない足袋や草履に悪戦苦闘しながら楽しく元気に終点まで踊り続けました。真夏日でのイベントですが、参加者は日本の祭り伝統文化を楽しみ、日本でのいい思い出を作ることができました。また、スマートフォンで撮った写真や動画を母国の家族や友達に送ったり、他の参加者と楽しく話したりして、楽しい時間を共有し国際交流の輪を広げました。

*練習・本番の飲み物は株式会社リソース様より提供して頂きました。ご協力ありがとうございました。



平成27年度国際交流 支援事業前期活動報告

高松市に拠点を置く国際交流団体、市民主体の国際交流の促進を図る為、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。今年度の前期【平成27年4月～8月】の実施状況をお知らせします。どの活動も色々な方が集まり、楽しく国際交流を図る事ができました。

韓国×フランス 国際交流お花見カフェ

- 主催：県、市国際交流員（韓国、フランス）
- 平成27年4月5日（日） 13:00～15:00

お花見をしながら気軽に楽しく韓国・フランスについての知識を深めてもらうイベントを開催しました。韓国・フランスのお茶やお菓子を楽しんだり、各国の紹介やゲームを通じて有意義な異文化交流を図りました。



フェアトレードで考えよう ー地域のつながり・世界のつながりー

- 主催：halqa-はるか
- 平成27年7月5日（日） 10:00～12:00

今注目されているフェアトレードの取り組み方を、日本国内でもより良い地域づくりの為に活用してみようという内容で講演・ワークショップを開催しました。



世界の絵本読み語り会

- 主催：香川国際女性フォーラム主催
- 平成27年8月2日（日） 13:00～15:00

外国人の方が自国の絵本を日本語で読み語りするイベントを開催しました。アメリカ・ニュージーランド・メキシコ・カナダ・日本の方が読む絵本の世界に大人、子供関係なく楽しく引き込まれました。また子供達は世界のじゃんけんも体験しました。



国際交流団体紹介 香川国際女性フォーラム



香川国際女性フォーラムは1996年に設立。

特に発展途上国の女性や子供たちのための支援活動、日本と世界をつなぐ文化交流を目的として活動しています。今までに、国際交流フェスタへの参加や海外でのボランティア活動を紹介する講演会、写真展、支援のためのチャリティーバザーなど開催してきました。

毎年、地元の小学校のバザーやコミュニティセンターの文化祭ではロシアの揚げパンのピロシキを作ってアフリカの子供たちのための支援をしてきました。赤道ギニアの学校建設やケニアの中学校の支援を20年間継続して行っています。

昨年は国際交流のイベントとして、外国人日本語読み語り講座とコンクールを開催しました。高松在住の外国人の方に、自国の絵本や物語を日本語で読んでもらい、練習を重ねていき、コンクールで優秀者を選びました。どの国の方も一生懸命に練習し発表しましたので、聞きに来た多くの方が感動されていました。

とても反響が大きかったので、今年も引き続き読み語りの講座を開いています。8月にはアイバルで子供たち対象に「世界に絵本の読み語り会」を行い、たくさんの子供たちの参加がありました。11月には、図書館の読書まつりでの発表を予定しています。

様々な活動を通して、地域の人たちと世界の人たちをつなぐ架け橋になれたらいいと考えています。



TIAの今後の主な事業予定

2015年

- 11月 1日(日) 国際交流秋のお茶会
【玉藻公園 披雲閣】
- 8日(日) 高松市姉妹・友好都市親善派遣
研修生報告会
【アイパル2F 交流フロア】
- 15日(日) 第7回さめき探訪
「こんぴら探検の旅」

2016年

- 1月 10日(日) 第20回さめき国際交流お正月会
- 2月 7日(日) 春節友好交流会
- 3月 20日(日) 外国人のど自慢・お国自慢大会
【サンポートホール高松
第1小ホール】

※詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内しますので是非ご参加下さい。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。

興味のある方は是非登録してください。



「7ヶ国語会話集」好評発売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら? 「なんて言えばいいの??!」

答えはこの中から見つかります。

100円



毎週日曜『日本語サロン』

13時~16時 アイパル香川3F

日本語を楽しく勉強しませんか?
参加費無料! ボランティア講師が
参加をお待ちしています!



国際交流団体への 助成金制度のお知らせ

平成27年度

当協会では高松市内の国際交流団体が自主的に企画、実施する国際交流事業に対する後援および事業費等の助成制度があります。

- ① 後援：名義後援
- ② 事業費助成
対象：市内および姉妹・友好都市での国際交流事業
事業費3分の1助成
限度額10万円
- ③ 申請期間：【後期】平成27年8月1日~9月30日
(2ヶ月) ※後期は、10月1日以降3月末日までに実施されるイベント等に係る助成金申請期間です。
- ④ 提出書類：助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料
※申請書は、協会ホームページからダウンロードできます。
※申請を受け付けた後、協会で審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への 国民健康保険助成について



平成27年も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険の一部助成をしています。

詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。

編 | 集 | 後 | 記

四季が二季になってしまうかと思うほどに、季節の移ろいが極端に感じられる今の日本。

気象は、そこに住む人の気質にも影響するとか……

日本人の国民性も変わるのだろうか?

いろいろな地域の、いろいろな空の下、多種多様な人々が、ともに語り合えるように、協会は活動する必要があるのだろうと思う。

(T.B)

